

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330621138	学泉アカデミーE (レクリエーション) Potential Studies E	柴田圭一郎			1	選択	2前期
科目の概要							
大道芸人Keiの指導により保育や教育の現場に応用できるレクリエーションを学ぶ科目。ジャグリングやバルーンアートなどのパフォーマンステクニックの指導・練習に併せて、発表時の緊張感との向き合い方などを実践する。自らの特技といえる技術を持つことで自信を身につけ、周囲との円滑なコミュニケーションを取れる能力の習得も図っていく。							
学修内容				到達目標			
① レクリエーションの意義や役割を学ぶ。 ② ジャグリングやバルーンアートなどを通じて自分自身の特性を理解する。 ③ 自分だけでなく周りの人間とチームで活動することで発表効果を高める ④ 自分自身のオリジナルの演技を考える				① レクリエーションの意義や役割を理解する。 ② 自分自身の得意不得意や性格などを理解できる。 ③ ペア・チームでの活動のメリットを理解して周囲と円滑にコミュニケーションをとることが出来る ④ 自分自身の工夫を生かして演技を構成することが出来る			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	レクリエーションの意義や役割を理解し、主体的に学習に取り組むことが出来る					
	働きかけ力	ペアやチームでの活動のために周囲に自発的にコミュニケーションをとることが出来る					
	実行力	自分なりに工夫したり、他社と協力したりして取り組むことが出来る					
考え抜く力	課題発見力	壁に当たった時に、自分なりの方法で工夫して乗り越えることが出来る					
	計画力	ダラダラと行動せずに、あらかじめ考えてプランを立て実行出来る					
	創造力	新規のアイデアや、既存のアイデアなどの組み合わせにより、新しいものを生み出そうと工夫することが出来る					
チームで働く力	発信力	自分の考えを周りに伝えることが出来る					
	傾聴力	周りの状態を理解し、周囲の声に耳を傾け意見を集めることが出来る					
	柔軟性	計画の変更を余儀なくされても、新たに計画を修正して進むことが出来る					
	状況把握力	周りの状況を理解し、その時とるべき自身の行動を冷静に決めることが出来る					
	規律性						
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
他科目との関連、資格との関連							
学修上の助言				受講生とのルール			
パフォーマンスで周囲を楽しませ、また自分自身も楽しむような状況に至るためには越えなければいけない壁も多い。頭と体をフルに使って楽しく取り組むと成長が早い。動きやすい服装で参加を推奨				遅刻や欠席をするとチームメンバーの負担になりますのでしないように気を付けましょう。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント						
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①							
				②							
				③							
				④							
	平常評価	小テスト		0	①						
					②						
					③						
					④						
		レポート		40	①	✓				演技発表のための演技計画書の提出がレポートに代わるものとなる 何をするのかと自身が期待する効果が明確に書かれていることが重要	
					②	✓					
					③	✓					
					④	✓					
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		50	①	✓				事前に計画を立てて準備し、練習をしっかりとすることが大切 チームでの発表はチームの雰囲気づくりも評価対象とする	
					②	✓					
					③	✓					
					④	✓					
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓				主体性 苦手なことでも主体的に取り組むことが出来る 実行力 自分なりに工夫したり他社と協力して取り組むことが出来る 課題発見力 自分自身の改善点を見つけ出し、改善に向けて行動できる 発信力 自分から観客へ、また自分からチームメイトへ、自分の意見や考えを伝えることが出来る 傾聴力 チームにおいて他社の考えや意見を踏まえて考えることが出来る。また、会場の雰囲気を感じて、何らかのアクションを加えることが出来る。			
			②	✓							
			③	✓							
			④	✓							
総合評価割合		100									

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
①レクリエーションの意義や役割を理解し、自分自身に今後どう生かすのか述べる事が出来る ②自分自身の得意不得意にとらわれず、自分なりの判断でいい結果になるようにアプローチ出来る ③チームワークがよくなるように働きかけ、チームとしての成果が上がるように行動できる ④自分自身の工夫を加えてオリジナリティーある発表が出来る	①レクリエーションの意義や役割を理解し、自分自身に今後どう生かすのか考える事が出来る ②自分自身の得意不得意に向き合う事が出来る ③チームのなかで自分のポジションを見つけチームの役に立とうと行動できる ④演技発表で自分を見失わずに最後まで発表できる

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	○オリエンテーション ○ジャグリングやってみよう ○簡単な発表練習	演習	最後まで投げ出さずに取り組める	(予習) ジャグリングって何かを動画など見て調べる (復習) もっと面白い技、難しい技がないか探してみる	135	主体性 実行力 創造力
2	○ボールジャグリング ○簡単な発表練習	演習	最後まで投げ出さずに取り組める	(予習) ジャグリングって何かを動画など見て調べる (復習) もっと面白い技、難しい技がないか探してみる	135	主体性 実行力 創造力
3	○演技発表に向けてオリエンテーション・チーム分け ○演技構成作成・練習	演習	チームとして和を乱さずに行動できる	(予習) 演技発表に向けて、やりたい技など考えておく (復習) チームで話し合う	135	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
4	○演技発表	演習	自分たちで決めた演技をやりきれ	(予習) チームでしっかりと練習をしておく (復習) 自分たちの演技動画を観て、客観的に改善点を話し合う	135	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
5	○バルーンアート バルーンアートとは何か 簡単な作品の作り方 プレゼント練習	演習	怖がらずに風船で作品を作れる	(予習) バルーンアート・初級などで検索し調べてみる (復習) 自分一人で作品を作ってみる	135	主体性 実行力 創造力
6	○バルーンアート 簡単な作品の作りかた バルーンで遊ぼう	演習	怖がらずに風船で作品を作れる	(予習) バルーンアート検索でいるんな作品を見てみる (復習) バルーンでできる遊びを考えてみる	135	主体性 実行力 創造力
7	○バルーンアート バルーンアートで見せよう 演技発表チーム分け	演習	バルーンでどう見せるか 話し合いが出来る	(予習) バルーンパフォーマンスの演技を検索してみる (復習) 自分ならどう見せるかを考えてみる	135	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
8	○バルーンアート 演技発表	演習	自分たちで決めた演技を最後までやり切れる	(予習) チームでしっかりと練習をしておく (復習) 自分たちの演技動画を観て、客観的に改善点を話し合う	135	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	○ディアボロ (中国ゴマ) まわしてみよう 簡単な発表練習	演習	最後まで投げ出さずに 取り組める	(予習) ディアボロの 動画を検索 (復習) 自分がやりたい 技を探してやってみ る	135	主体性 実行力 創造力
10	○ディアボロ (中国ゴマ) いろいろな技に挑戦 簡単な発表練習	演習	最後まで投げ出さずに 取り組める	(予習) ディアボロの 動画を検索 (復習) 自分がやりたい 技を探してやってみ る	135	主体性 実行力 創造力
11	○ディアボロ ○演技発表に向けて オリエンテーション・ チーム分け ○演技構成作成・練習	演習	発表に向けてチームで 話し合いができる	(予習) ディアボロの 動画を検索 (復習) チームでき そうな技を探してみる	135	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
12	○ディアボロ 演技発表	演習	自分たちが決めた演技 を最後までやり切れる	(予習) チームでしっ かり練習する (復習) 自分たちの演 技を動画で確認して客 観的に改善点を話し合 う	135	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
13	○総合 これまでに扱った道具 やそれ以外の道具など を使った練習	演習	初めての道具も触って みる	(予習) どんなパ フォーマンスのがある のか考えてみる (復習) 自分に合った 道具を探してみる	135	主体性 実行力 創造力
14	○総合 オリエンテーション・ チーム分け チーム練習	演習	チームごとに話し合い ができる	(予習) いろいろな道 具を使っての演技を考 えてみる (復習) チームごとに 話し合う	135	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
15	○総合 演技発表	演習	チームごとに決めた演 技を最後までやり切れ る	(予習) チームでしっ かり練習する (復習) 自分たちの演 技を動画で確認して客 観的に改善点を話し合 う	135	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力